

第4回ユースオリンピック冬季競技大会（韓国）出場

三上 託摩 さん（美国中3年） 日本代表選手に！



1月19日から2月1日の間に韓国・江原道で開催の第4回ユースオリンピック冬季競技大会・スキージャンプ種目に三上託摩さん（美国中3年）が出場しました。

ユースオリンピックは、14歳から18歳までのアスリート育成を目的に4年に1度開かれる国際大会です。

スキージャンプ種目は、全国から男女各2名の精鋭が日本代表に選ばれ、託摩さんは積丹町初のユースオリンピック日本代表選手となりました。

【競技結果】	
● 男子ノーマルヒル	26位
1回目・82 m 50	
2回目・85 m	
● 混合団体	9位
(全15チーム)	

三上さんは、同月20日に男子ノーマルヒル、翌21日は今大会から採用された新種目・混合団体に出場しました。

出発前の1月11日に役場を訪れ、松井町長へ「初めてのオリンピックなので楽しみながら、メダル獲得を目指して頑張りたい」と力強く抱負を語っていました。



〈姉妹都市交流〉 小学校生活の思い出に！ 小学校6年生8名が香美市へ

美国・野塚・余別小学校の6年生8名が、1月11日から14日まで姉妹都市の高知県香美市を訪問しました。

今回の交流は、コロナ禍のため4年ぶりとなりました。参加した児童は、同市物部町の大栃小学校（全校児童16名）で、オンライン参加の同市土佐山田町の片地小学校・香長小学校とお互いの学校や地域の紹介をしました。

他にも、物部町に古く



から伝わる神楽の鑑賞、地域の名所めぐり、伝統菓子「きりこもち」作り、大栃小児童・大栃中生徒宅でのホームステイなど、3泊4日の香美市の暮らしを体験しました。

また、片地小児童の案内による国の天然記念物「龍河洞」の探索や、かつて余別小学校が交流していた旧平山小学校を活用した体験宿泊施設「ほっと平山」での小皿絵付け体験も行われ、児童は南国四国の歴史や文化を学びながら、同世代の仲間との交流を深めました。